

令和3年度第1回特別展

# 印刷局150年

伝統が紡ぐ信頼



2021年10月5日火～12月5日日

入場無料  
Admission Free

【開館時間】 9:30～17:00 【休館日】 月曜日



独立行政法人国立印刷局

## お札と切手の博物館

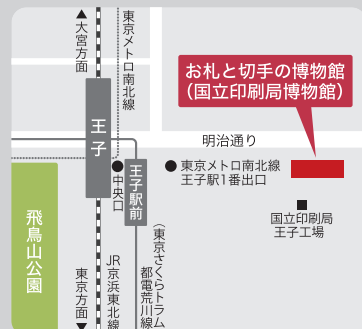
## Banknote and Postage Stamp Museum

〒114-0002 東京都北区王子1-6-1

TEL: 03-5390-5194

<https://www.npb.go.jp/ja/museum/>

【アクセス】 JR京浜東北線「王子駅」(中央口)下車 徒歩3分  
 東京メトロ南北線「王子駅」(1番出口)下車 徒歩3分  
 都電荒川線(東京さくらトラム)「王子駅前」下車 徒歩3分



やむを得ず会期や開館時間を変更する場合があります。詳しくはホームページをご覧ください。電話にてお問い合わせ下さい。また当面の間、団体の予約を休止します。



## 印刷局150年、信頼を築くために

伝

統

が

紡

ぐ

信

頼



1



2



3

日本で唯一のお札の製造元である国立印刷局は、明治4(1871)年に創設され、今年で150年目を迎えます。

日本銀行券を始めとする国立印刷局の製品は、国民生活と密接に関連しており、国立印刷局の使命はこれらの製品をいかなる時にも安定的に生産・供給することです。

これまでの150年間には、天災や戦争などによって製造体制の維持が困難な状況に陥る場面もありました。そのような危機的状況にあっても気概と知恵で使命を果たしてきました。

本特別展では、責務を全うし続けることで信頼を築き上げてきた歴史を振り返りながら国立印刷局事業の社会的意義について解説します。そして、製品に対する信頼の根本となる製造技術についてその伝統と卓越した技をご紹介します。



4



5



6



7

- 1 金融恐慌時に製造されたお札「裏白札」  
日本銀行兌換券乙200円(昭和2年発行)
- 2 戦中の製造品  
軍用手票 丙号改造100円(昭和19年発行)
- 3 戦後、緊急製造されたお札  
日本銀行券A10円(昭和21年発行)
- 4 目打ち穴を省略した切手  
震災切手 1銭5厘(大正12年発行)
- 5 明治期の副業で製造した石版印刷物  
『国華余芳 正倉院御物』(明治13年)
- 6 お札の原版彫刻技術による肖像画  
『内閣顧問勲一等贈正二位木戸公(木戸孝允)』  
(明治20年)
- 7 すき入れ美術紙『松に孔雀』(部分)(明治期)

新型コロナウイルス感染症拡大防止のために入館に際しては以下のご協力をお願いします。



入館時  
アンケートの記入



検温・マスクの着用



手指の消毒



対人距離の確保



会話を控える



展示品、展示ケースに  
触れない

独立行政法人国立印刷局



**お札と切手の博物館**  
Banknote and Postage Stamp Museum